



学校だより かじま

富士市立富士第一小学校

6月号

令和8年5月19日

校訓 強い体 強い心
学校教育目標 しなやかに 挑み続ける ～ 聴き、考え、なかまとまえへ ～
重点目標 (〇〇)UP!

「個で伸びる 集団で伸びる」

校長 山本 真人

このお便りをお読みいただいているころには、スポーツフェスティバルは終わっているかもしれませんが、今日の話題は、スポーツフェスティバルの事前の全体練習での出来事です。

事前の全校練習では、開会式や体操、全校種目の練習が行われました。練習中、当たり前ですが、1年生は、運動場での移動や動きについて他学年より遅れてしまいがちです。また、先生方や支援員さんが、その都度、声掛けをし、なんとか動くことができていました。当然、他の学年は、それを待つ時間が増えます。でも、しっかりと待っていてくれました。考えてみると、1年生でなく2年生に視点を当ててみると、2年生はすでに、上級生とほぼ同じ動きができています。1年間の成長ってすごいなあと思います。子どもたちの成長において、「集団で伸びる」というのは大切にしたいことで、そこからは「主体性」や「やさしさ」というものが同時に育っていきます。

昨年からのお便りでも、何度か書かせていただいています。最終的には、子どもたちが「自立」し、周囲の人を尊重しよい関係を築き、自分らしさを発揮していくことが重要なのだと感じます。もちろん子どもたちの発達段階ならではの「自立」があると思います。「自分の子どもが自立できるのかなあ。」という不安は、自分自身も子どもが大きくなってからも不安でした。やはり、周囲の人に感謝し、自分らしさを発揮できる子どもになっていくよう、子どもが主体的に動ける機会を設けていくことが必要であると思います。

4月以来の保護者や地域の皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。最近は初夏のような暑い日もあります。子どもたちの心身の健康に目を向け、教育活動が円滑に進みますよう、引き続き御協力をお願いいたします。

富士見高校によるすてきな音楽鑑賞会

学区にある富士見高校の吹奏楽部を招いて音楽鑑賞会が行われました。高校生が奏でる音色に自然と体が弾み、手拍子が広がりました。笑顔あふれる鑑賞会となりました。



こんなときは？

- ・遅刻：事務室に声を掛けて教室まで送る。 ×路上で降ろし、子ども一人で行かせる
 - ・早退：事務室に声を掛けて正面玄関で待つ。 ×子ども一人で帰らせる
 - ・送迎：(けが等の事情があり、学校から許可がおりている場合) 正門付近「来客用」の駐車場を利用する。登校の時間帯は混み合うため、短い時間でお願ひします。
なお、校地内は一方通行です。 ×5分以上停めておく
- ※子どもたちの安全のために御協力お願ひします。来校時は、来校証を首にかけてください。

いっしょの一小 えがおの一小 アルバム😊

仲間づくりの会

遠足は残念でしたが、体育館ではペア学年ごとに「友達づくり」の会が行われました。1・6年は「お楽しみビンゴ」、2・4年は「まねっこゲーム」、3・5年は「お玉レース」などを体育館で楽しみました。そして、お楽しみのお弁当!お腹も心もいっぱいになりました。

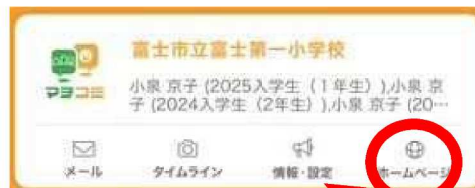


野菜の苗植え

JAの方に御協力いただき、2年生が野菜の苗を植えました。手渡された苗を大事そうにのぞき込むキラキラした目。きっと愛情をこめてお世話していくのでしょう。夏の収穫が今から楽しみです。

「富士一小的今」をお届けしています!

ホームページでは、学校での様子を紹介しています。マチコミアプリのトップ画面「ホームページ」をクリックしていただくと、本校のページにジャンプします。ぜひご覧ください。



ここをクリック!